

人の和のないところに 成功はない



株式会社ハマイ
代表取締役社長
浜井 二郎 ● はまい じゅんろう

私の父は、戦前から戦中、戦後と激動の昭和を生き抜いてきました。十五歳から小僧として働いて、いろいろな会社で下働きをして、三十歳で独立し、昭和二年に弊社を創業したのです。従業員は二、三人からの出発でした。

二十一年前に兄から経営を引き継いだとき、創業者の父が、折に触れてどんな発言をしたかたかを振り返りました。すると、四十周年のころに語った「人の和のないところに成功はない」という言葉に出会いました。

父らしいなと思うのです。

父は戦争から復員してきた仲間と苦労を重ねるなかで、人を束ね、会社を盛り上げてきました。お互いに通じ合う心がなければ、命令や指

示だけでは人は動かない。そのことをいちばん理解していたのだと思います。

弊社はプロパンガスから酸素、水素など、あらゆるバルブ機器を製造しています。いわば世の中の表ではなく裏方に徹し、何よりも安全・安心を第一とする考え方で経営を進めています。決して表だって目立つ事業ではないからこそ、その根底に人の和がなければ、経営は成り立たないと思うのです。

優秀な人材がいたとしても、和を乱すような方だと一緒に進めない。だから社員にはいつも和を求めていますし、お互いに何でも言い合える関係づくりを大事にしています。父から受け継いだことの第一は人の和なのです。

*

社員やその家族は大事な宝物です。幸せにしなければいけない。ご縁あって社長の立場を預かって私の責任とと思っています。

年始にすべての社員、パートにいたるまでお年玉を渡している会社は少ないと思いますが、弊社はもう何年も続けています。クリスマスにキーキを差し上げたり、お子さんが小学校へ入学したらランドセルを贈ったりもしています。

プレゼントを続けるというのも大変な努力があるものです。利益が減るから最近はこの制度をやめている会社もあるようですが、続けることが会社と社員双方にいい影響を与えるのではないでしょう。小さなことかもしれないですが、社員と会社というものは一体で、いいときも悪いときも一緒に頑張っていこうという姿勢を示すものだと思います。

*

また、安全・安心の裏方に徹する弊社が品質

にこだわるのは当然のことです。

たとえば、自動車の部品の一部を供給しますが、自動車の利用者から見れば、部品は目につかない。でも、それがいい加減だと自動車は動かないし、事故にもつながりかねません。

売上を伸ばすということは大事なことでありますが、儲けや損得の問題ではなく、品質は弊社の命と自負し、安全・安心のために一生懸命取り組んでいます。

そのために小さなレベルアップを大事にしています。たとえば、機械のメンテナンスも、壊れたら新しいものを買うのではなく、自分たちで直すことも行ないます。手間もお金もかかりませんが、分解して作り直す作業を進めると、少しずつ個々のレベルもアップしていくのです。

おかげさまで来年には、弊社は九十周年を迎えます。ひとえに今日まで積み重ねてきた実績を、多くの皆様から評価いただいた賜物と思っています。